

和太鼓に選ばれた男

佐藤健作

「日本の古代神話」を基に、ダイナミックかつ聖なるパワーに溢れる精神的な舞台を創る、今最も注目すべき和太鼓奏者

連絡先:株式会社さきわいクレアシオン
〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-22-10-301新小岩ビジネススペース
TEL: 050-3738-3364
E-mail: mail@sakiwai.jp
Website: <http://sakiwai.jp/>



all photos: Nobuo Onishi

和太鼓の表現が、こんなに多様にありうるのだとわかって、それが何よりの驚きです。大小の太鼓と身体とがみごとに一体化しているところに、大いに感銘しました。「和太鼓に選ばれた男」というのは、まさにその通りだと思います。

東京大学教授 多田一臣氏

1998年「サッカーワールドカップ・仏大会閉会式」にて、次期開催国代表として大太鼓を演奏。

四尺三寸大太鼓「不二（ふじ）」を操るダイナミックかつ精神性溢れる演奏で人々を魅了してきました。

2008年には「文化庁主催 第63回芸術祭」にて、公演「不二」が、和太鼓の舞台として史上初の「新人賞」を受賞。

2011年に岩手県陸前高田市にて東日本大震災被災地支援公演の「不二プロジェクト」公演を開催。以降2012年に宮城県石巻市、2014年に福島県相馬市にて合計3回の公演を行いました。

和太鼓歴30余年。 霊地・戸隠にて稽古の日々を送る佐藤健作。他の追随を許さぬ圧倒的打法と、高い技術力・表現力で和太鼓の新たな世界を切り開き、「和太鼓に選ばれた男」と称されています。



プロフィール

’98年「サッカーワールドカップ・仏大会閉会式」にて、次期開催国代表として大太鼓を演奏。

「日本・ポルトガル修好460周年記念公演・欧州ツアー」
「東南アジア3カ国・ソロツアー」(国際交流基金事業)等、国外公演はもとより、
「第7回アジア太平洋地域エイズ国際会議」オープニングセレモニーや、
白山ひめ神社「御鎮座2100年 式年大祭斉行」など、記念式典で演奏。

国立劇場でも再演された、完全ソロ公演「ちはやぶる」(浜離宮朝日ホール)をはじめ、
和太鼓公演「西へ行け」(共演・今福優氏・府中の森芸術劇場)など、和太鼓の本質を深く
追求した舞台を展開。

‘08年、“個人所有・世界最大級”大太鼓「不二(ふじ)」と巡る、和太鼓公演「不二」をスタート。
その作品が「文化庁主催 第63回芸術祭」にて、和太鼓の舞台として
史上初の「新人賞」を受賞。

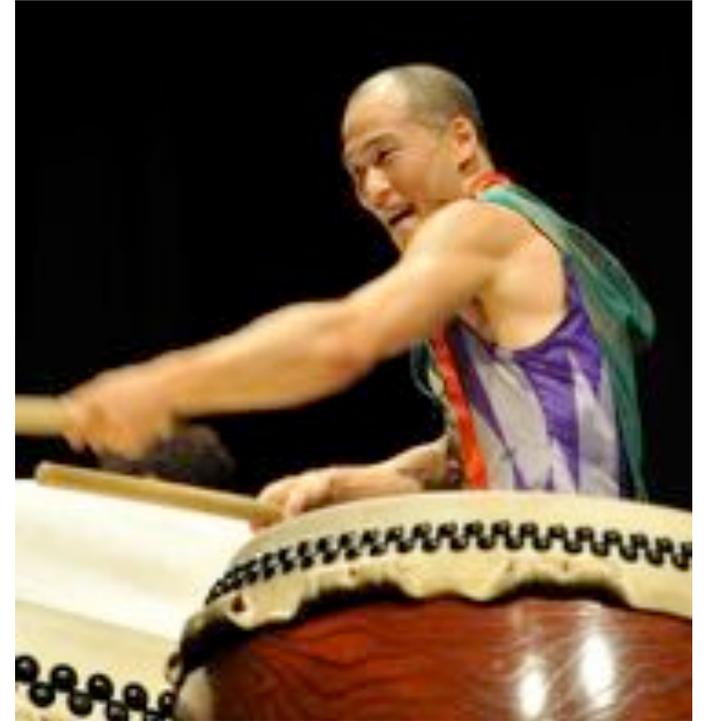
’10年、安芸の宮島 厳島神社の千畳閣にてソロ公演。

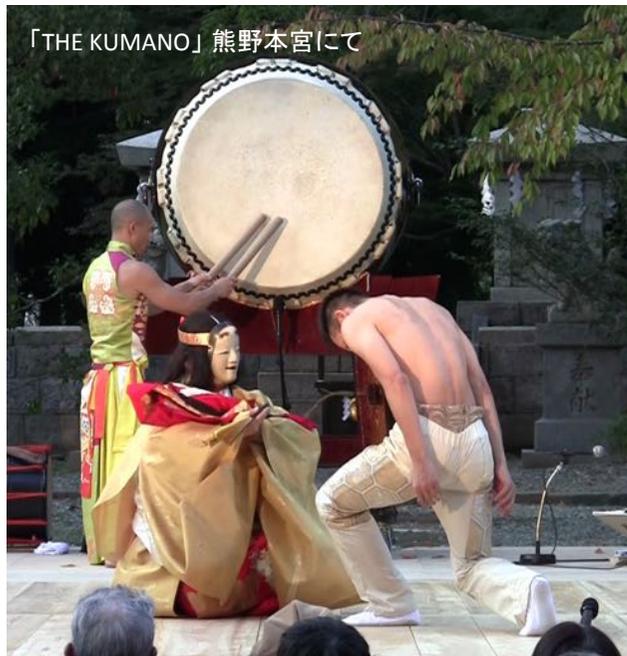
‘11年、能楽師 津村禮次郎氏と共にロシア公演。
また、森山開次氏(コンテンポラリーダンス)、酒井はな氏(新国立劇場名誉ダンサー)、
島地保武氏(フォーサイスバレエ団)等、トップダンサー達と共演。
東日本大震災被災地で「祈りの公演」を行う「不二プロジェクト」を開始。

日本人トップバレエダンサー達による震災復興支援チャリティー公演「オールニッポンバレエガラ」に2011年、2012年と連続出演。

’12年、酒井はな氏、津村禮次郎氏共演のオリジナル作品「古事記編纂1300年記念公演『ハレの祭典』」をさいたま芸術劇場にて初演。
和太鼓の新しい可能性と芸術性を賞賛される。

同年、アメリカ、ヒューストンのアジア協会テキサス・センターにてドミニク・ウォルシュ・ダンス・シアター公演「UZUME」に出演。





’13年、セルリアンタワー能楽堂公演「Shakkyou」で森山開次氏、津村禮次郎氏と共演。

’14年、小金井薪能ほか、熊野本宮にて「THE KUMANO」に出演。
津村禮次郎氏、小尻健太氏、古澤巖氏らと共演する。

’14、15年、「ドラマティック古事記」シリーズに出演。バレエダンサー、西島数博氏をはじめ各ジャンルの多才なアーティストたちと共演する。

また佐藤自身が企画する被災地支援公演「不二プロジェクト」を、2011年に岩手県陸前高田市、2012年に宮城県石巻市、2014年に福島県相馬市の3カ所で開催し、被災地復興の祈りを届けた。

’15年、長野市戸隠の稽古場「是色館」にて、津村禮次郎氏、小尻健太氏らとダンテの「神曲」をベースにしたライブを上演し、成功を収める。



不二プロジェクト — 「祈りは、響く。」 PRAY, FEEL and BE ONE.

「佐藤健作 不二プロジェクト」とは、東日本大震災被災地にて、入場無料の「祈りの和太鼓公演」を行い、被災地の人々を精神的に励まし、そして、世界中、日本中に広く、被災地支援を呼びかけるプロジェクト。

被災地の人たちの精神的な落ち込み、時間の経過と共に支援への関心が薄れることが問題になる中、日本の芸能である和太鼓をもって、被災地の方を励まし、長く広く関心を喚起し続ける一助としたい、と佐藤健作は、このプロジェクトを立ち上げました。

和太鼓は、日本人にとって身近な楽器であり、特に被災地・東北の人々は、太鼓の愛好者が多いことで知られています。また、仏教、神道問わず、儀式に用いられていることで、和太鼓は「聖なる楽器」として捉えられています。

2011年から4年をかけ、被災3県で大太鼓「不二(ふじ)」を用いた無料公演を行ないました。単なる「和太鼓のコンサート」ではない、日本から発信する「響き合う心」を大切に、全公演を通してのテーマを、「祈りは、響く。」としました。

2011年、第一回 岩手県 陸前高田公演「海と大地へ捧げる祈り」。
2012年、第二回 宮城県 石巻公演「天に帰った魂へ捧げる祈り」。
2014年、第三回 福島県 相馬公演「今を生きるすべての人へ捧げる祈り」



陸前高田公演



写真上 石巻公演

写真左 相馬公演 ※相馬市広報の表紙より

佐藤健作所有の大太鼓「不二」の名前は、日本のシンボル「富士」の意。また、「唯一only one」かつ、「すべては一つall one」という意味です。

各地から多くのボランティアと善意のご寄付に支えられて、3回の公演を通して、のべにしておよそ1300人を越す方々にお越し頂きました。

その様子を、ぜひ、YouTubeにてご覧ください。

2011「岩手・陸前高田公演」<https://www.youtube.com/watch?v=6ROJAZQnQIc>

2012「宮城・石巻公演」<https://www.youtube.com/watch?v=kjJGgkSbYME>

2014「福島・相馬公演」https://www.youtube.com/watch?v=4LCB_0cVIkE



佐藤さん

佐藤さんは、和太鼓の演奏者として、全国的に活躍されています。和太鼓の演奏は、単にリズムを刻むだけでなく、その音色やリズムの強弱によって、聴き手の感情を揺るがせることができます。佐藤さんは、和太鼓の演奏を通じて、聴き手の感情を揺るがせるだけでなく、和太鼓の魅力を多くの人に伝える活動も積極的に行っています。

市内の佐藤さん「和太鼓で初」

文化庁芸術祭 新人賞に輝く



和太鼓の演奏者、佐藤さん。和太鼓の演奏は、単にリズムを刻むだけでなく、その音色やリズムの強弱によって、聴き手の感情を揺るがせることができます。

和太鼓の演奏は、単にリズムを刻むだけでなく、その音色やリズムの強弱によって、聴き手の感情を揺るがせることができます。佐藤さんは、和太鼓の演奏を通じて、聴き手の感情を揺るがせるだけでなく、和太鼓の魅力を多くの人に伝える活動も積極的に行っています。

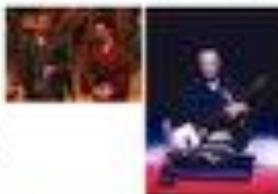
和太鼓の演奏は、単にリズムを刻むだけでなく、その音色やリズムの強弱によって、聴き手の感情を揺るがせることができます。佐藤さんは、和太鼓の演奏を通じて、聴き手の感情を揺るがせるだけでなく、和太鼓の魅力を多くの人に伝える活動も積極的に行っています。

大賞受賞理由

芸術祭大賞 (演劇部総合賞)

晩潮夫

晩潮夫は、和太鼓の演奏者として、全国的に活躍されています。和太鼓の演奏は、単にリズムを刻むだけでなく、その音色やリズムの強弱によって、聴き手の感情を揺るがせることができます。佐藤さんは、和太鼓の演奏を通じて、聴き手の感情を揺るがせるだけでなく、和太鼓の魅力を多くの人に伝える活動も積極的に行っています。



芸術祭優秀賞 (演劇部総合賞)

桂小文治

桂小文治は、和太鼓の演奏者として、全国的に活躍されています。和太鼓の演奏は、単にリズムを刻むだけでなく、その音色やリズムの強弱によって、聴き手の感情を揺るがせることができます。佐藤さんは、和太鼓の演奏を通じて、聴き手の感情を揺るがせるだけでなく、和太鼓の魅力を多くの人に伝える活動も積極的に行っています。



芸術祭優秀賞 (演劇部総合賞)

小林幸子

小林幸子は、和太鼓の演奏者として、全国的に活躍されています。和太鼓の演奏は、単にリズムを刻むだけでなく、その音色やリズムの強弱によって、聴き手の感情を揺るがせることができます。佐藤さんは、和太鼓の演奏を通じて、聴き手の感情を揺るがせるだけでなく、和太鼓の魅力を多くの人に伝える活動も積極的に行っています。



芸術祭優秀賞 (演劇部総合賞)

桂文雄

桂文雄は、和太鼓の演奏者として、全国的に活躍されています。和太鼓の演奏は、単にリズムを刻むだけでなく、その音色やリズムの強弱によって、聴き手の感情を揺るがせることができます。佐藤さんは、和太鼓の演奏を通じて、聴き手の感情を揺るがせるだけでなく、和太鼓の魅力を多くの人に伝える活動も積極的に行っています。



芸術祭新人賞 (演劇部総合賞)

佐藤健作

佐藤健作は、和太鼓の演奏者として、全国的に活躍されています。和太鼓の演奏は、単にリズムを刻むだけでなく、その音色やリズムの強弱によって、聴き手の感情を揺るがせることができます。佐藤さんは、和太鼓の演奏を通じて、聴き手の感情を揺るがせるだけでなく、和太鼓の魅力を多くの人に伝える活動も積極的に行っています。



芸術祭新人賞 (演劇部総合賞)

桂吉弥

桂吉弥は、和太鼓の演奏者として、全国的に活躍されています。和太鼓の演奏は、単にリズムを刻むだけでなく、その音色やリズムの強弱によって、聴き手の感情を揺るがせることができます。佐藤さんは、和太鼓の演奏を通じて、聴き手の感情を揺るがせるだけでなく、和太鼓の魅力を多くの人に伝える活動も積極的に行っています。



イベント出演歴／参考写真



戸隠神社 奥社随神門修復記念祭



出雲大社 奉納公演「出雲に捧ぐ」森山開次氏と共演



東京ミッドタウン 2周年イベント エアリアルのパフォーマーとの共演

イベント出演歴						
開催年	イベント	場所	集客人数	演奏時間	形態	
1997年	ヴァージンアトランティック航空 パーティー	駐日英国大使館	500人	25分	佐藤ほか邦楽バンド	
2003年	帝国ホテル 新年ディナーショー	光の間	100人	60分	佐藤+サポート2名	
2005年	長野灯明祭り	長野市・善光寺境内	1000人	40分	佐藤+サポート1名	
2005年	第7回アジア・太平洋地域エイズ国際会議(7th ICAAP)	神戸国際会議場	1000人	15分	佐藤ほか 尺八、音楽バンド	
2007年	国際青年会議所 アジア大会	トルコ	3000人	25分	佐藤+太鼓共演1人	
2008年	長野オリンピック10年記念灯明祭り	長野市・善光寺・山門	1000人	25分	佐藤ソロ	
2008年	人間力大賞 授賞式	ザ・プリンス パークタワー コンベンションホール	1000人	7分	佐藤(不二使用)	
2008年	白山ひめ神社奉納 御鎮座二千百年式年大祭	神社境内特設ステージ	1000人	20分	佐藤ほか、琵琶、尺八、語りの舞台	
2008年	浄土宗壇信徒大会	長野 あんずホール	500人	20分	佐藤ソロ	
2008年	太鼓と灯りのスペシャルセッション	京都 美山かやぶき美術館	300人	20分	佐藤ソロ	
2009年	ASPAC長野大会開会式 オープニング (日本JCが所属するアジア・太平洋地区で開催される会議)	長野 Mウェーブ	国内外から およそ1万人	7分	佐藤(不二使用)	
2009年	東京ミッドタウン 2周年イベント	東京ミッドタウン	500人	20分	佐藤(不二使用)+エアリアルのコラボ	
2009年	戸隠神社 式年大祭	戸隠神社 境内特設ステージ	1000人	20分	佐藤(不二使用)と能楽師	
2010年	在日フランス大使歓迎パーティ	長野市・北斎館ホテル	300人	20分	佐藤ソロ	
2010年	鎌倉 桜東風(さくらごち)	鎌倉 建長寺	200人	60分	佐藤と尺八のコラボ	
2010年	厳島神社奉納公演	厳島神社 千畳閣	500人	90分	佐藤+サポート2名	
2011年	きもの天野屋 逸品会 アトラクション	横浜 大榎橋ホール	150人×8日間	25分	佐藤ソロ(不二使用)	
2013年	出雲大社平成大選宮奉納公演「出雲に捧ぐ」	出雲大社 特設会場	1500人	30分	佐藤とダンスのコラボ	